

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス くるみ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 7月22日		～ 令和 7年 9月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和 7年 10月 1日		～ 令和 7年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 12月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内、園庭共に十分な広さを確保し、広々とした環境で児童が過ごす事が出来る。 施設周辺に体験施設もあり、色々なイベントや地域交流ができる。	活動や取り組みの内容に応じて柵や机を移動させてスペースの確保を行っている。活動内容が固定化しないようスケジュールを立て、色々な活動を通して経験・体験ができようとしている。	・プログラムの立案を全員が意見やアイデアを出しやすくなるよう、話し合いの機会をより増やしていく。
2	長期休みには様々な場所に出掛け、社会経験を積み重ねる事が出来る。	野菜の収穫や屋外への外出、外食を行い、外出先や食べたい物を児童同士で選択する、自分で注文・支払い、お店で食べる、持ち帰る等様々な方法を取り入れながら児童の自主性を大切に実施し、偏った経験にならないよう工夫している。	・子ども主体的の活動を考え、取り組めるような機会をつくっていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門的支援の強化	・個々のニーズに合わせた個別療育の実施を行っており、個別の専門的支援の質の向上に努める必要がある。	・専門的支援の計画的な支援の実施を図る。
2	情報発信	・ホームページ、Instagram等の開設は行っているが、更新が不十分。	・日々の活動・支援・行事を定期的に更新できるようにしていく必要がある。
3	保護者会や、ペアレントトレーニング等、保護者参加の機会を設ける。	保護者会の開催は年1回実施しているが参加人数が少なく、開催の時期や内容に充実、保護者交流できる機会やペアレントトレーニング等を取り入れていく必要がある。	夏祭りや秋祭り、クリスマス会等のイベントに保護者に参加してもらい機会を検討していく。